

会 議 録

名 称	令和元年度坂戸市立小・中学校学区審議会委員委嘱状交付式及び第1回審議会
開催日時	令和元年8月6日(火) 14時00分 開会・ 16時00分 閉会
開催場所	坂戸市役所303・304会議室
出席委員氏名	鈴木 保立、野口 達雄、谷津 和史、細野 弘昭、星 光男、山崎 浩一、菅原 龍雄、菅野 治恵、鹿ノ戸 久美子、山崎 英隆、藤野 真人 11名
欠席委員氏名	武藤 篤美、小峰 貞夫 2名
傍聴者	1名
事務局職員 職・氏名	教育長 安齊 敏雄 教育部長 清水 満夫、大川 泰弘、次長兼社会教育課長 岡田 全弘 学校教育課長 中島 大輔、同課長補佐 倉持 雅史、同主事 野澤 篤
会議次第	委嘱状交付 1 開 会 2 あいさつ 3 委員自己紹介 4 学区審議会について 5 会長等の選出について 6 諮 問 7 議 題 坂戸市立小・中学校の通学区域について 8 そ の 他 今後の予定について 9 閉 会
配付資料	1 次 第 2 坂戸市立小・中学校学区審議会委員名簿 3 資料1 坂戸市立小・中学校学区審議会条例 4 資料2 坂戸市立小・中学校の通学区域について 5 資料3 坂戸市立小・中学校通学区域 6 資料4 学区審議会におけるこれまでの諮問及び答申について 7 資料5 課題のある地域について 8 資料6 大字成願寺の通学区域について 9 資料7 入西小学校及び大家小学校と成願寺地区の位置関係図 10 資料8 令和元年度坂戸市立小・中学校学区審議会 開催予定(案)及び 令和2年度坂戸市立小・中学校学区審議会 開催予定(案) 11 別添資料 参考1 第2次坂戸市いきいき学舎検討委員会開催経過 12 別添資料 参考2 坂戸市立小・中学校の通学区域に関する規則 13 別添資料 参考3 坂戸市立小・中学校指定校変更及び区域外就学事務扱要綱 14 大字成願寺地区の通学区域に関するアンケート(案) 15 参考 坂戸市における学校選択制の例(特例区域について)

会 議 の 内 容	
発 言 者	発 言 内 容
教育長 事務局 教育長 事務局	<p>委嘱状交付</p> <p>1 開会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 委員自己紹介 (委員及び事務局職員)</p> <p>次第に基づきまして、議事に入りたいと思いますが、会長が決まるまでの間、安齊教育長に座長をお願いします。</p>
教育長 事務局	<p>4 学区審議会について</p> <p>次第に基づきまして、次第4の「学区審議会について」を事務局より説明をお願いします。</p> <p>資料に基づき説明（学校教育課）</p>
教育長	<p>5 会長等の選出について</p> <p>指名推薦により、会長には学識経験者として菅野委員、副会長には坂戸市の地区の代表である、鈴木委員に決定します。</p>
教育長	<p>6 諮問</p> <p>坂戸市立小・中学校の通学区域について諮問します。下記の事項について、貴審議会の意見を求めます。</p> <p>記</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 大字成願寺の通学区域について 2 坂戸市立城山小・中学校の通学区域について 3 大字東和田の通学区域について 4 八幡一丁目の通学区域について 5 関間一～四丁目の通学区域について 6 鶴舞一～四丁目の通学区域について
会長 事務局	<p>7 議題</p> <p>議題「坂戸市立小・中学校の通学区域について」事務局より説明をお願いします。</p> <p>資料に基づき説明（学校教育課）</p>
会長	御意見、御質問をお受けしたいと思います。
委員	「坂戸市いきいき学舎検討委員会」とこの審議会の関係を伺いたい。
事務局	「坂戸市いきいき学舎検討委員会」で検討した結果を受けて、さらに検討が必要だと教育委員会が判断したものについて、審議会に諮問しました。

事務局	<p>「坂戸市いきいき学舎検討委員会」では、学区以外にも「学校教育の在り方」について議論し、「小・中一貫教育の在り方」に関する事、「適正規模・適正配置」に関する事、教育委員会が必要と認める事項について検討しております。</p> <p>いろいろ市民の意見を集約して、広く聞くのが「いきいき学舎検討委員会」であり、学区審議会は、市民参加条例に基づく市民参加の手続きの一つとなります。</p>
委員	指定校変更の手続きについて伺いたい。
事務局	指定校変更の理由に基づいて、指定校は大家小学校であるが、入西小学校へ指定校変更を認めています。理由は、当初学童保育がなかったことや、共働きなどによる留守家庭等の個別の事由を、総合的に勘案しながら許可しています。
委員	この地域の学区を審議する理由について伺いたい。
事務局	平成15年1月27日の学区審議会において、「大家小学校の通学区域のうち、成願寺については当面現状の学区でよいと考える。しかし、今後、特例区域の指定等慎重に検討すべき」と答申されました。現在は、指定校変更の占める割合が64%と、当時よりも増えてきている状況を踏まえ、改めて学区審議会に諮問しました。
委員	成願寺地区の通学区域に関する小・中学校用のアンケートを実施し、保護者及び地域の方の意向の確認が必要と考えている。
事務局	アンケートの素案を作成しています。(アンケート素案について配布・説明)
会長	アンケートの実施について御意見はありますか。
委員	実施目的を明確にする必要があると考える。また、対象者の気になっているところを記入できるようにすることが大切である。
委員	アンケートの内容は、絞り込める内容にした方がよいと考える、抽象的な表現でなく、整理していけば集計もまとめやすくなると思う。
事務局	御意見いただいたことを反映させ、アンケートを作成していきたいと思っております。
会長	次回は、アンケートの内容について審議していくということよろしいでしょうか。
委員	異議なし。
会長	他に何かありますか。

委員	次回以降、審議会の実施時期については、アンケートの実施もあるので、会長に判断をお願いしたい。
会長	事務局と相談しながら、アンケートの質問事項に関する方向性は一任でよろしいですか。
委員	異議なし。
委員	諮問の順番に意味はあるのか。
事務局	進捗状況により審議する地域を決定していくものと御理解いただきたい。
事務局	8 その他 「今後の予定について」 資料に基づき説明（学校教育課）
事務局	9 閉会